



高等部だより

梅雨に入りましたが、高温多湿の過ごしにくさを吹き飛ばすかのように高等部には明るい笑顔や笑い声が溢れています。新型コロナウイルス感染症対策と合わせて、これからの時期は、熱中症予防にも十分留意しながら、教育活動を進めてまいります。さて、1学期も折り返し地点を過ぎました。校外での実習に取り組み、自分の希望進路の実現に向けて道をきりひらいたり、地域の施設を利用した学習に取り組み、地域の方とむすんだりと豊かに経験を広げています。今回は、「みらいデザインコース」について御紹介します。



- 卒業後の進路として、主に企業就労を目指すための教育活動を進めています。
- 「作業学習」を通じて、地域と共に共生社会づくりに貢献するなど、卒業後も生き生きと働き続ける生徒を育成します。
- 1年生時から企業等での職場実習に取り組みなど、早い段階から校外での進路学習をすすめ、自分を見がきます。



みらいデザインコースの授業紹介

企業就労を目指し、あいさつや言葉づかい、TPOに合わせた服装等、常に社会に出た時に求められるマナーや態度を全ての学習の中で意識しています。また、小集団での活動においては、仲間同士で語り合ったり、教え合ったりできる工夫を行い、主体的で対話的な深い学びにつなげています。

国語・数学では、「就労した時に役立つ」内容を中心的に取り扱い、時刻や金銭の計算、メモの取り方や話し方等について学んでいます。

外国語では、英語を使って簡単なあいさつや自己紹介、会話に取り組み、多様な文化の理解やコミュニケーション能力の向上を目指しています。

音楽や美術では、卒業後の余暇に繋がるような、音楽鑑賞や楽器演奏、作品作り等を中心に進め、世界を広げています。

道徳では様々な他者とよりよく生きるための道徳性を養ったり、自立活動では、メンタルヘルス予防に取り組みたりする等、「心の教育」も大切にしています。総合的な探求の学習では、進路に関わる学習を中心に、実習での自分の課題を設定したり、働くイメージをもったりしています。

作業学習では、1年生は清掃、2年生は農園芸、3年生は木工の作業種に取り組んでいます。清掃では、ほうきやモップ、タオルの使い方について学び、校内中を清掃しています。6月からは、「アスピア山城」や「山城勤労者福祉会館」の校外清掃にも積極的に出向き、地域貢献を目指しています。

農園芸では、野菜や花の基本的な栽培技術や収穫について学ぶだけでなく、販売についても携わっていきます。木工では、依頼を受けた道具やお世話になった方への贈り物づくり等幅広い製品を請け負っています。

作業学習を通じて、作業を進める力、作業に向かう力、コミュニケーション力を身に付け、卒業後の進路へと繋げ、みらいをきりひらいていきます。



気持ちをリセット★個別学習室★



一人になって気持ちを落ち着かせたい時、先生に悩みごとを聞いてもらいたい時等、みらいデザインコースでよく使われているのが個別学習室（くらしコースの廊下の前）です。小さな部屋ですが、気分がリラックスでき、気持ちを新たに次の活動に向かうことができます。